



# 5

## 本物に触れ、生き方を見つめ 夢をはぐくむ感動体験

白川郷学園では、開校以来子どもたちの夢を育む感動体験を行っています。本校には村内外を問わず、学校教育に参画し、子どもの教育に協力して下さる方がたくさんみえます。その方々の豊かな専門性を発揮いただき、子どもたちが本物に触れ、生き方を見つめることができる感動体験を実施しています。

### トヨタ白川郷自然学校と連携して、「サバイバル学習」を 3～8年生で実施しています

「村民学」の一つである「未来とくらし（防災学習）」として生き抜く知恵と技をトヨタ白川郷自然学校の専門講師から体験を通して学びます。もしもの時に生き抜くためのスキルアップ学習として3年生～8年生までで進めています。



### 花柳 琴臣氏による「和心の授業」を 学年別に全校で実施しています

日本で大切にされてきた礼節をはじめとする和の心を、琴臣氏から学びます。日本人として知っておきたいこと、大切にしたい心について、体験を通じて学びます。



### 金沢大学教授による「白山火山学習」 を7年生で実施しています

本村にある霊峰白山と共存していくため、金沢大学から講師を招いて噴火、岩石破壊のモデル実験や立体模型を使った白山噴火による被害について年2回（2回目はフィールドワーク）を行います。



### 白川村ジュニア観光大使の活動を6年 生で実施しています

6年生が「村民学」の時間に学んだことや考えた白川村の魅力や、村内を訪れた他地区の児童生徒に対して伝え、村の案内をします。6月には岐阜小学校6年生の仲間の修学旅行の案内をします。



# 6

【特別の教科 村民学】

ふるさを見つめ、自分自身を見つめ、  
将来の担い手となる土台を学ぶ「村民学」



特別の教科

## 村民学

3つの分野で「本物に触れる体験」を通じて学びを進めます。自ら課題を発見し、自己の発想や工夫で仲間と共に課題解決に向けて挑戦する心や資質・能力を身に付けます。

### ふるさと学習

各学年に2名ずつの地域コーディネーターが配置されており、村民憲章をもとに白川村の過去・現在・未来について探究的な学びを進めていきます。

年間 35時間



地域コーディネーターとの相談会

### 自川びと学

キャリア教育として学年ブロックの学びに合った講師を学校運営協議会学校支援部が繋いでいます。9年間のキャリアステージを見通した学びを進めています。

年間 5～7時間



学校支援部との相談会

### 未来とくらし

防災 生き抜く知恵と技

災害時の知恵や技をトヨタ白川郷自然学校の専門講師から体験を通して学びます。もしもの時に生き抜くスキルアップ学習として進めていきます。

年間 4～8時間



シェルター体験

### 未来とくらし

自然との共存

自然と共に生きていく知恵や技を地域の方から体験を通して学びます。生き物を守る、育てる中で、命の大切さについて学びます。

茅刈り 田作り クロサンショウウオ  
火山学習など

